

【広報 第5号】

救護施設 大阪市立港晴寮



救護施設 大阪市立港晴寮は、社会福祉法人みなと寮が、大阪市から指定管理者の指定を受けて運営する福祉施設です。

60年の歴史を持つ当法人の中でも2番目に出来た施設であり、当法人で最初に運営を開始した救護施設です。

救護施設とは生活保護法に基づく福祉施設であり、福祉の原点とも言われている施設です。身体上や心身上の理由などにより、独立して日常生活を営むことができない障がい者や生活困窮者を対象に生活全般の支援を行い、健康で文化的な生活を提供しています。

利用者が自立し社会復帰できることを目指して、残存能力や社会資源などを活用し自らの判断と決定により主体的に生活して頂けるよう支援しています。

【京セラドームでの野球観戦（ご招待）平成25年7月4日】

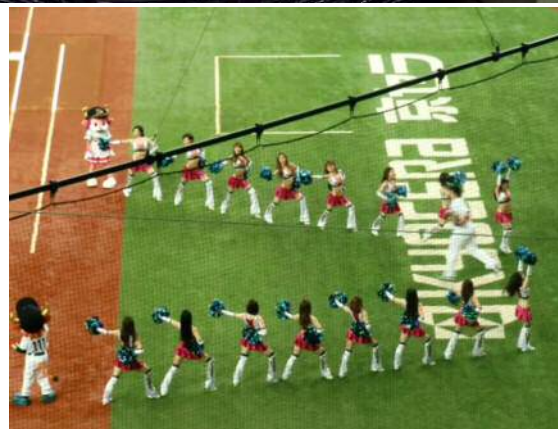


7月4日(木)京セラドーム大阪にて、オリックス・バファローズ対埼玉西武ライオンズ戦が行われ、大阪市を通じてたくさんチケットの寄附を頂戴し、たくさんの方々が観戦することができました。

試合は、7対2で埼玉西武ライオンズが勝利しました。

<写真>

観戦前には、チアリーディングも行われたり、皆さま楽しまれました。



【毎年恒例！当施設屋上での納涼会 平成 25 年 8 月 22 日】

今年は例年になく、猛暑の中での準備から始まりました。



屋上まで、荷物は重い！汗だく！
皆さんに楽しんで頂くために頑張ろう！



☆納涼会の感想は？☆

Oさん

『キャベツ焼きが美味しかった。
他に焼きそば、焼肉も美味しかった。
わらび餅は、いらなかったかな。』

Tさん

『焼肉・焼きそば・唐揚げが美味しかった。』



(福引きコーナーの準備)

Kさん

『焼きそばが美味しかった。アイスクリームも美味しく食べた。』

Nさん『福引きで、特等が当たったのが嬉しかった。』

☆地域の皆さま方にもご参加頂き、児童施設の子どもさん達もご招待し、とても楽しんで頂けたようです。当施設の利用者からも『心が和んだ』といった声が聞かれました。

(コイン落としコーナー)



(会場中心付近)



(会場の様子 1)



(会場の様子 2)



(会場の様子 3 コイン落としゲーム)



(会場の様子 4)



暑い中、一通り食べたら、コイン落としゲームも楽しいですね。

アイスもうまい！

☆☆☆来年も開催いたしますので、お楽しみに！☆☆☆

☆☆☆☆☆施設内作業のご紹介☆☆☆☆☆

施設内では、利用者の皆さんの自立支援の一つとして、作業訓練を実施しています。

100円均一ショップで販売されているダブルクリップ・ゼムクリップなどの商品の組み立てや、屋根の板を留めるフックの組み立てなどを行っています。

内職作業ですので、作業参加者が協力してたくさんの製品を組み立てることで、還付金を受け取ることができます。還付金は、参加している利用者さんに不公平のないよう分配し、就労活動費や自立預金などとして活用して頂いています。



このたび、新規の作業としてエヌパット株式会社（港区海岸通）のアンカー組立作業を開始しました。天井から吊り下げる掲示板・掲示物等をしっかりと留める役割をする、大切な部品の組み立て作業です。

作業を開始し、利用者の皆さんも当初は組立に少し時間が掛かっていましたが、今では、かなり上達し、毎週決まった数量を納品することが出来るようになりました。

<<<社会福祉法人みなと寮の情報公開>>>

☆社会福祉法人みなと寮ホームページ <http://www.minatoryo.or.jp/>

☆大阪市立弘済院第1特別養護老人ホーム <http://www.kosaiin1toku.jp/>

また、平成24年11月19日に、当大阪市立港晴寮のホームページを開設しました。

施設行事や、利用者に提供する献立紹介など、情報公開を実践しています。

☆港晴寮ホームページ
<http://koseiryo.org/>



そのほか、当法人へ就職を希望される学生の皆さま向けに、採用情報サイトを運営しています。 ☆みなと寮採用情報サイト <http://minatoryo.com/>

発行：港晴寮広報担当（編集委員：木田・中野・角田）

〒552-0023 大阪市港区港晴 2-4-25

発行年月日：平成25年8月25日

TEL 06-6572-0061 FAX 06-6575-1061